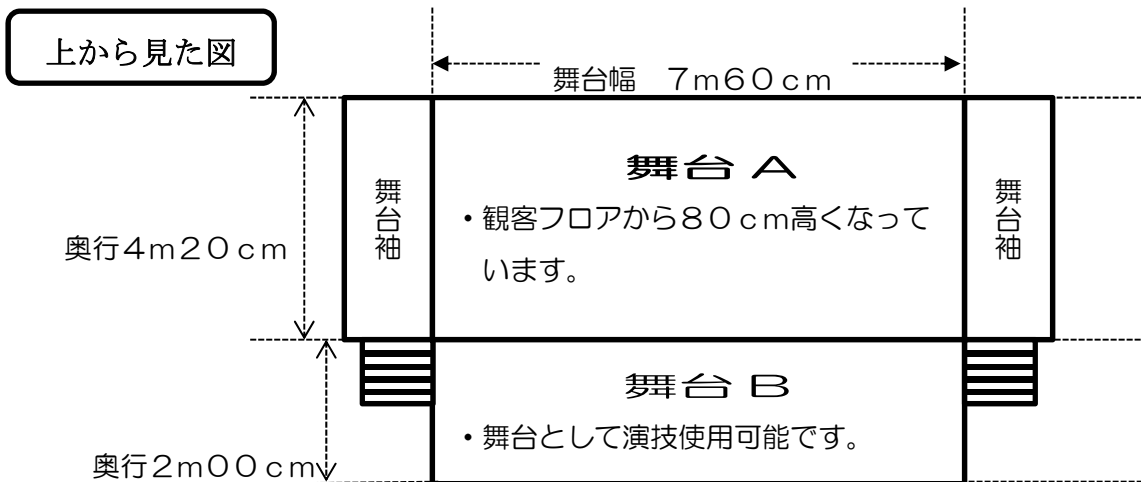


【確認事項】

舞台発表の場合

- 舞台会場は、下記の通りとなっておりますので、予め活動スペースを確認していただき、それに応じたパフォーマンスをお願いいたします。華道や書道、茶道などのパフォーマンスも可能です。
- 手作りの大会ですので、音響装置や舞台照明及びスポットライト等については、充実しておりません。元学校施設の講堂ですので、スピーカーや舞台上の照明は備えております。
- グランドピアノを利用することができます。
- リハーサル会場は、多目的ホールになっておりますが、あまり広くはございません。動きの確認やストレッチ運動などの簡単な調整しかできないと思います。予めご了承ください。
- 講堂内（舞台上含む）は、土足でも大丈夫ですが、和室と多目的ホール等については、土足厳禁ですので上履きもしくは裸足でご利用ください。
- 舞台については、観客フロアから80cm高い舞台（以下、舞台Aと呼ぶ）と観客と同じフロアの舞台（以下舞台B）を使用することができます。両方の舞台を同時に利用することも可能です。
- 舞台Bについては、照明が舞台Aよりも明るくありませんので、ご了承ください。
- ひな壇はございません。舞台にあがる場合は、両サイドの階段を利用します。



観客席側

※舞台Aは、床面から2m45cmの高さまでなら観客の視覚に入ります。ただ、バトンなど道具を投げ上げる場合は、床面から3m45cmが限度です。それ以上投げると、蛍光灯や電球にあたってしまい、大変危険です。そのような演技を行う場合は、舞台Bを使用するようにお願いいたします。

展示発表の場合

- 展示に関する作品等の搬入・準備・片付け・搬出につきましては、すべて各参加団体でお願いします。
- 展示ブースは、基本的には舞台発表をする講堂で行います。（展示数によっては、場所を変更する可能性があります。）
- 展示に必要な押しピンや養生テープ、敷布、ひも等については、各参加団体でご準備ください。
- 華道や書道などの展示も可能です。